

当院診療中に血小板増加を
指摘された患者さんの診療情報を用いた
臨床研究に対するご協力をお願い

研究責任者	所属 血液・腫瘍内科 職名 科長 氏名 長谷川 大一郎 連絡先電話番号 078-945-7300
実務責任者	所属 血液・腫瘍内科 職名 医長 氏名 岸本 健治 連絡先電話番号 078-945-7300

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、上記実務責任者（岸本健治）までご連絡をお願いいたします。

1 対象となる方

2016年1月1日より2021年12月31日までの間に、兵庫県立こども病院で診療を受け、血液検査で血小板数の増加を指摘された方

2 研究課題名

小児専門医療機関における血小板増多症症例の検討

3 研究実施機関

兵庫県立こども病院 血液・腫瘍内科

4 本研究の意義、目的、方法

血小板は血液中に存在する有形成分の一つで、出血時には止血のために重要な役割を果たします。血小板数が正常範囲を超えて増加することを「血小板増多症」と言います。血小板増多症は血小板の産生に関わる遺伝子の異常を原因とする原発性血小板増多症と、炎症や感染などの影響で血小板が増加する二次性血小板増多症に分類され、小児では後者が大部分を占めると報告されています。

血小板の増加が高度な場合には、そのために血管内で血液の固まりができてしまう「血栓症」と呼ばれる合併症が知られています。これまで血小板増多症に関する知見の多くは、成人を対象とする研究から報告されたものです。特に、手術や集中治療、化学療法など専門性の高い治療を受ける小児における血小板増多症の知見は未だ十分ではありません。本研究は当院における血小板増多症の発症状況、臨床経過、治療経過の詳細を明らかにし、小児における血小板増多症の診療に関する有用な情報を見出すことを目的としています。本研究は過去の診療記録を基に、血小板数の増加を指摘された方の情報を収集して行います。

5 協力をお願いする内容

対象となる方の診療録（カルテ）、検査データを閲覧させていただきます。

6 本研究の実施期間

西暦 2022 年 3 月 1 日～2022 年 7 月 31 日

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切開示いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

実務責任者

兵庫県立こども病院

血液・腫瘍内科 医長 岸本 健治

連絡先電話番号 078-945-7300

以上